

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

西暦 2019 年 12 月 2 日作成 第 1 版

研究課題名	肝細胞癌切除後ミラノ基準内再発症例に対する再肝切除の有用性
研究の対象	肝細胞癌の患者さんで、横浜市立大学消化器・腫瘍外科学で 2006 年 1 月 1 日～2016 年 12 月 31 日の間に肝切除の治療（検査）を受けた方を対象とします。
研究目的 ・方法	肝細胞癌切除後ミラノ基準内再発症例に対する再肝切除後の成績について検討してし、再肝切除術の安全性、有効性を明らかにすることを目的としております。 * ミラノ基準とは肝細胞癌に対して肝移植が適切か判断する基準の一つで、腫瘍（しゅよう）が単発で直径 5 センチ以下、または 3 個以内で直径 3 センチ以下の場合、肝移植が適当としており、1996 年にイタリアのミラノ国立癌研究所の研究チームが 48 例の脳死肝移植の結果をもとに発表した基準です。
研究期間	西暦 2020 年 1 月 24 日 ～ 西暦 2021 年 8 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の 種類	試料：ありません 情報：年齢、性別、肝疾患（肝炎ウイルス、アルコール性肝障害、NASH 等）、初発時・再発時における肝細胞癌の状況（個数、最大径）、再発時期、再肝切除の有無・時期、予後を診療録より抽出し研究に使用させていただきます。
外部への 試料・情報の 提供	データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は当センターの研究責任者が保管・管理します。
外部からの 試料・情報の 取得と保管	本研究ではありません。
研究組織	研究代表：東京慈恵会医科大学 矢永勝彦 他 全国 93 施設

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学附属病院 消化器・腫瘍外科学 （研究責任者）熊本宜文

電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-787-2650

研究代表者

〒105-8471 東京都港区西新橋 3-19-18

東京慈恵会医科大学 外科学講座 研究代表者：矢永 ^{やなが} ^{かつひこ} 勝彦

電話： 03-3433-1111 （内線：3401）